

08

第8章 資産形成とキャリア

- 長期的な視野に立って自分の資産について学ぶ

本講での学習のゴール（講義後に学生は以下の事項ができるようになっている）

- 長期的な視野に立ってライフプランを考えて行動ができるようになる
- 様々な種類の資産があることを理解する
- 人生の先輩たちに学び、より良い資産形成の方法を自ら選択することが出来る

学習の狙い

本章以降は、より長期的な意思決定や人生設計について学ぶ。より良い人生を送るためには金融資産だけでなく、物的資産、人的資産をも含む豊かな資産を形成することが大切であることを理解し、資産形成のリスクを理解しながらも、適切に資産形成をすることができるようになる。

この章の概要

長い人生の中で皆さんに喜びや満足、安心や健康をもたらしてくれるもの、それが広い意味での資産である。この広い意味での資産には金融資産（預金や保有株式など）や実物資産（不動産や貴金属など）だけでなく、人的資産（知識、技術、体力、精神力、豊かな人間関係など）も含まれる。

より良い人生を送るためには、その達成に必要な資産を形成しなければならない。資産形成の重要性と、多様な資産の存在を理解する。

[Case 8-1]

あなたはどのような人生を送りたいと考えているか。実現可能な人生プランのうち、最も理想的なものについて、なるべく具体的に考えてみよう。注：いい家を建てるためには、具体的な設計図が必要です。人生にも似たところがあります。なるべく具体的で現実的な人生のイメージを描いてみよう。

[Case 8-2]

Case 8-1 の人生計画を達成するために必要な資産を考えてみよう。例えば、4人家族で近郊市街地の庭付き一戸建ての家に住みたいとした場合、どのような資産が必要だろうか。家、それを買うため（あるいは家賃を払うため）に必要なお金をどうするか。働いてお金を稼ぐのであれば、どのような知識や技能が必要だろうか。

ヒント：あなたのご両親、身近で理想となる人物について、その人が持っている資産を考えてみよう。

キー概念

資産形成

投資

キー概念解説

資産形成：資産というと金融資産（預金・株式・債券などの金融商品による資産）や実物資産（不動産や貴金属など）を思い浮かべる人も多いが、これらは狭い意味での資産である。

皆さんの長い人生の中で皆さんに喜びや満足、安心や健康をもたらしてくれるもの、それが広い意味での資産である。個人の資産は広い意味では、金融資産、実物資産だけでなく、人的資産が含まれる。人的資産は、人の様々なケイパビリティつまり潜在能力を積み上げたもの（ストック）であり、精神的資産・生活文化資産・身体的資産・人的ネットワーク資産から成り立つ。精神的資産には、思考力や意思力、判断力、愛や優しさなどがあり、また労働や仕事を通じて蓄えた能力なども含まれる。身体的資産は、運動能力や仕事のための身体的能力があり、健康であることも含まれる。健康が失えば仕事ができなくなり収入が途絶えるばかりでなく、医療費という支出が発生してしまう。精神的資産と身体的資産の一部が、労働や仕事の能力となって、収入を生むのであり経済的価値をもたらす。生活文化資産は芸術やスポーツ・趣味などの能力のストックであり、人的ネットワーク資産は、家族や友人・地域や職場・学校などでの人とのつながり、つまり人脈である。

こうした人的資産は形がなく、売却をすることも出来ないのを見落とされがちであるが、それが失われると、収入が大きく損なわれるだけでなく、様々な喜びや満足、安心や健康を失ってしまうことに気づくだろう。また、こうした人的資産の形成には、あなた自身への自己投資が必要になる。多くの書物を読み知識を得たり、見知らぬ世界を見聞することから得られるものも大きい。自分という資産に、時間やお金、労力を使うことにより自身を磨き上げることも大切なことなのである。

人的資産を含む様々な資産の形成が広義の資産形成であり、その意味で本来の資産家は、単なる金持ち（金融資産のみ多い人）ではない。

すなわち、資産形成は、労働・仕事のスキルや知識・モラルを育成して、キャッシュインフローを増やしていくというキャリア形成を含む人的資産の形成と、金融資産の形成、及び実物資産の形成を意味する。

投資：投資とは、広義では何らかの経済的・身体的・精神的犠牲（リスク）を払って、経済的・身体的・精神的リターンを得ようとチャレンジすることである。資産形成のためのアクションはもちろん投資と言える。広い意味では、受験や資格取得、ジム通いなどのチャレンジも投資的な側面を持つと言えよう。

資産形成は、私たちの人生を左右する重要な決定であるにもかかわらず、その方法につ

いて学んだり、考えたりする機会は少ない。また資産形成について他人と話をすることも少ない。適切な資産形成をしないまま年齢を重ねていって、あとでそのことに気がついて人生をやり直すことはできない。

この授業を通じて、資産形成について考え、また色々な人の考え方や人生の先輩たちの経験に学び、適切な資産形成ができるようにしたい。

[Work 8]

グループワーク

A、B のいずれか1つを選び、その職業の人にとっての資産について下記の問いの答えをグループで考えてみよう。

A 地域医療に携わる医者（開業医）

B 家電製品のメーカーで営業をしている会社員

1. その職業の人の収入に貢献している資産は何か。金融資産、実物資産、人的資産に分けて、なるべく具体的にあげてみよう。
2. 上記1. であげた資産のうちでもっとも重要と思われる資産を5つ選び、それを形成するためにどのような準備をする必要があるかを考えてみよう。
3. グループ毎に考えをまとめ、クラス全体で共有しよう。

Student ID:

名前:

提出期限 月 日

[Homework 8]

Case 8-1 と Case 8-2 について、授業での議論を踏まえてもう一度考えてみよう。また、その内容について人生の先輩である家族（両親や兄弟、親族、知人など）に意見を求めてみよう。

意見を参考にして、現在における自分の人生プランとそれに必要な資産形成プランを完成させよう。